



新光商事 株式会社
Shinko Shoji Co., Ltd.

2010年3月期決算説明会

- 決算の概要
- 今後の施策
- 当期の見通し

2010年5月19日

代表取締役社長 北井 暁夫

資料取り扱い上の注意

このプレゼンテーション資料で述べられている当社の将来に関する見通しは、現時点で知りうる情報をもとに作成されたものです。

あくまでも現時点での将来予想であり、リスクや不確定要素を含んでいることから、実際の業績は大きく異なる結果となることがあります。

それらのリスクや不確定要素の主なものは、以下のとおりです。

- ・主要市場(日本、アジア等)の経済状況、消費動向
- ・半導体業界再編等による影響
- ・エレクトロニクス産業における技術トレンドの変化
- ・当社の主要製品市場における需給の急激な変動
- ・ドル等外国通貨の対円為替相場の大幅な変動

決算の概要

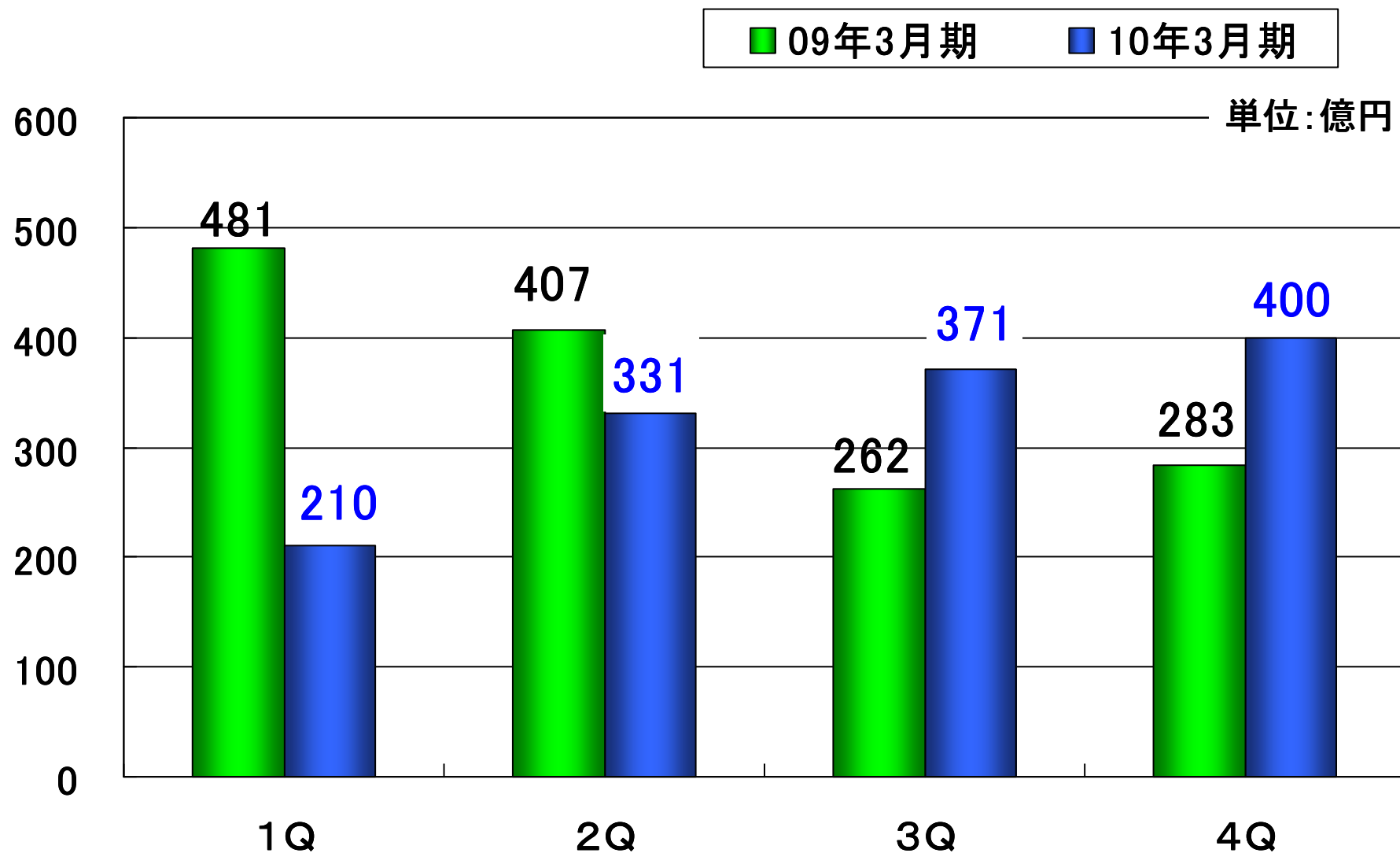
2010年3月期連結決算のポイント

世界同時不況による影響を最小限に抑え、

経費削減の効果により減収増益

- 売上は前年比8.4%減 営業利益8.8%増 経常利益5.4%減
- 17%の販管費削減により増益(営業利益ならびに当期利益)を達成
- 電装関連は順調に回復、産業関連は緩やかな回復
- 娯楽機器関連は若干減少

10年3月期 四半期別 売上高 前年同期比較



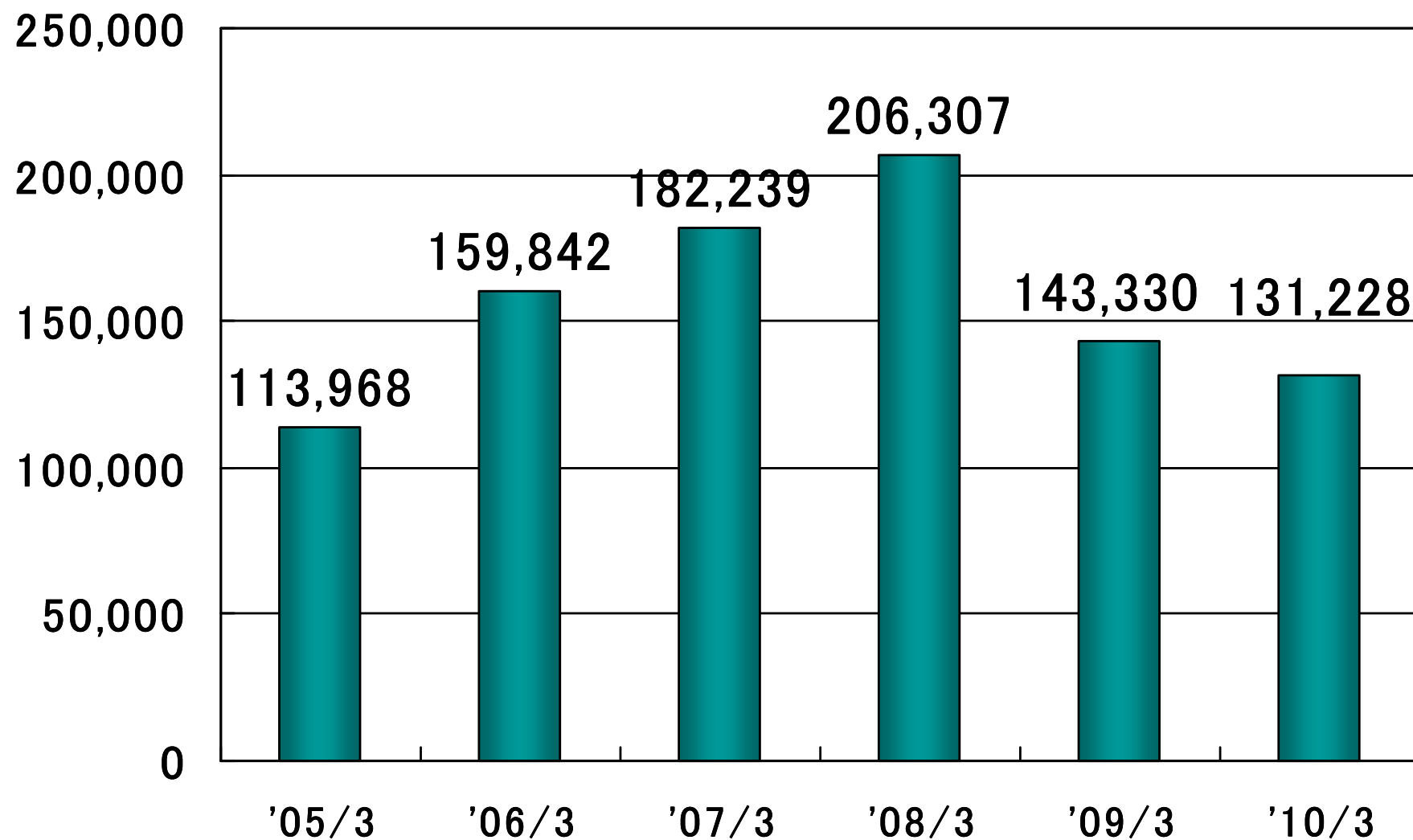
決算の概要

(百万円)

	09年3月期	10年3月期	前期比	業績予想 (10年1月29日発表)	業績予想比
売上高	143,330	131,228	91.6%	130,000	100.9%
売上総利益	11,821	10,431	88.2%	—	—
販管費	9,414	7,813	83.0%	—	—
営業利益	2,406	2,618	108.8%	2,300	113.8%
経常利益	2,697	2,552	94.6%	2,300	111.0%
当期純利益	990	1,638	165.5%	1,600	102.4%
1株当たり 当期純利益	40円00銭	66円20銭	165.5%	—	—
1株当たり 配当金(年間)	40円00銭	40円00銭 (予想)	100%	—	—

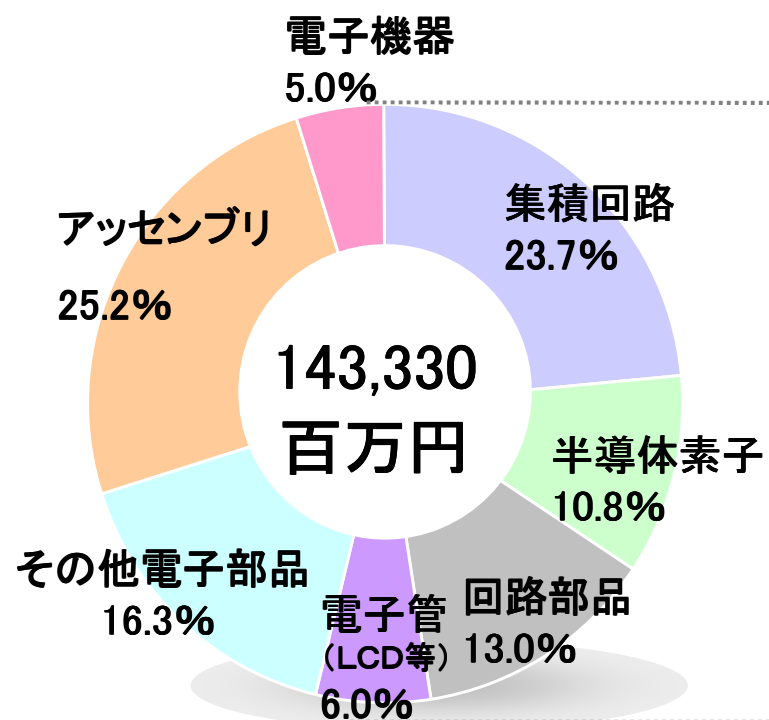
売上高推移

(百万円)

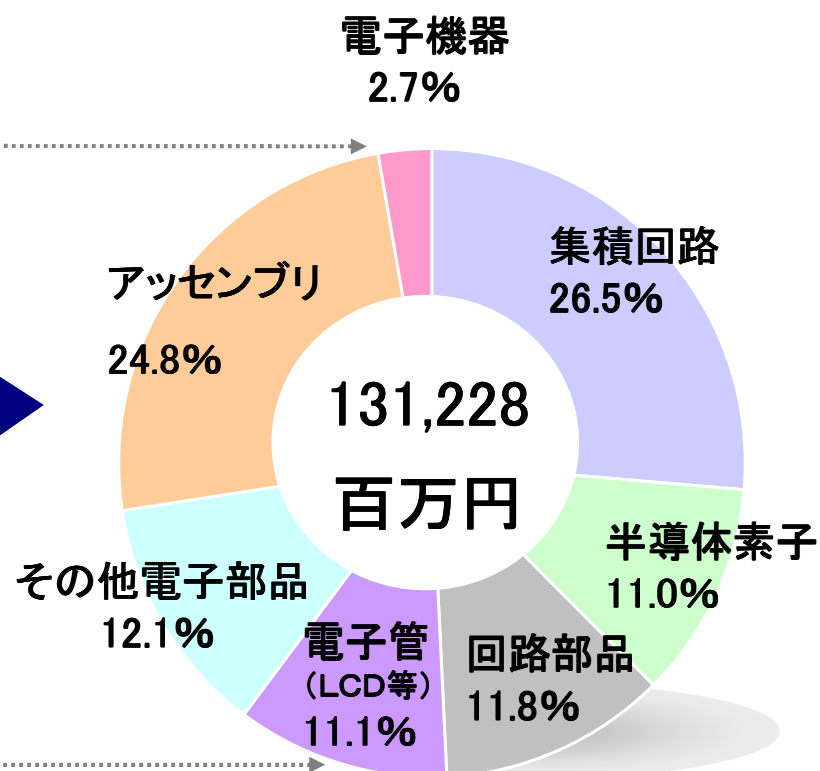


品種別売上高構成①

【09年3月期】



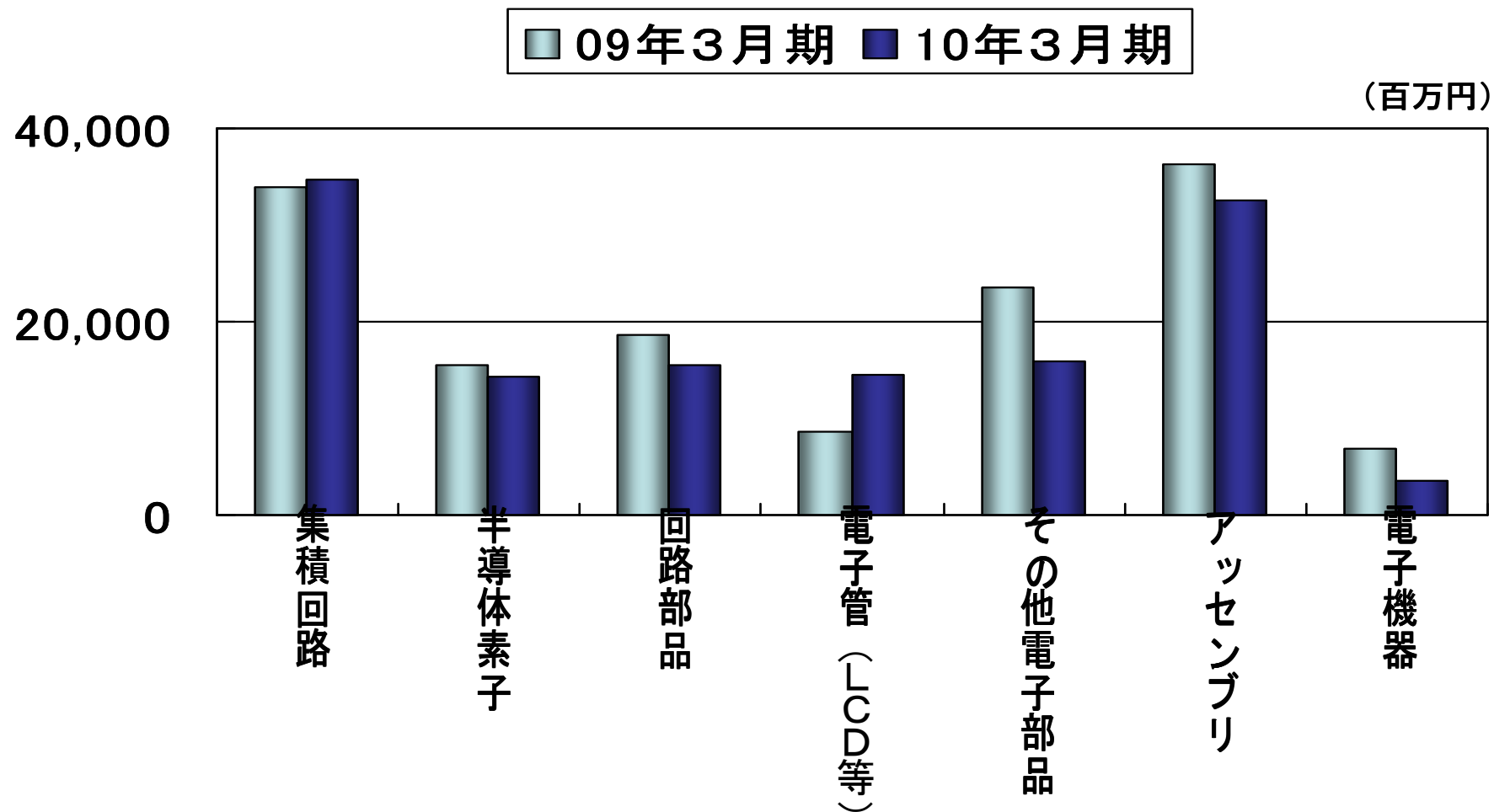
【10年3月期】



(注) 決算短信のセグメントは3種類

品種別売上高構成②

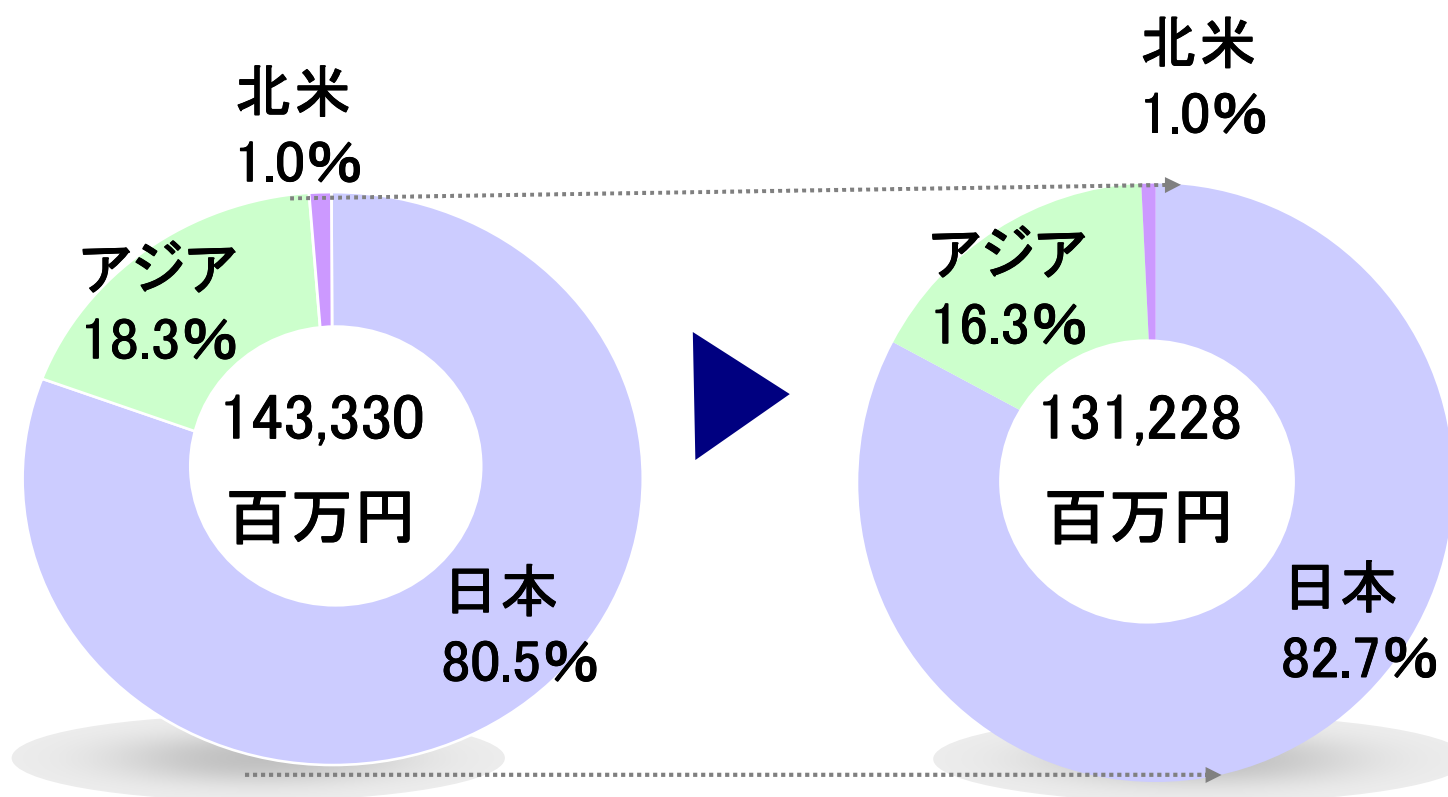
セグメント前年同期比較



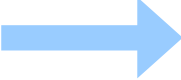
エリア別売上高構成(外部顧客に対する売上高)

【09年3月期】

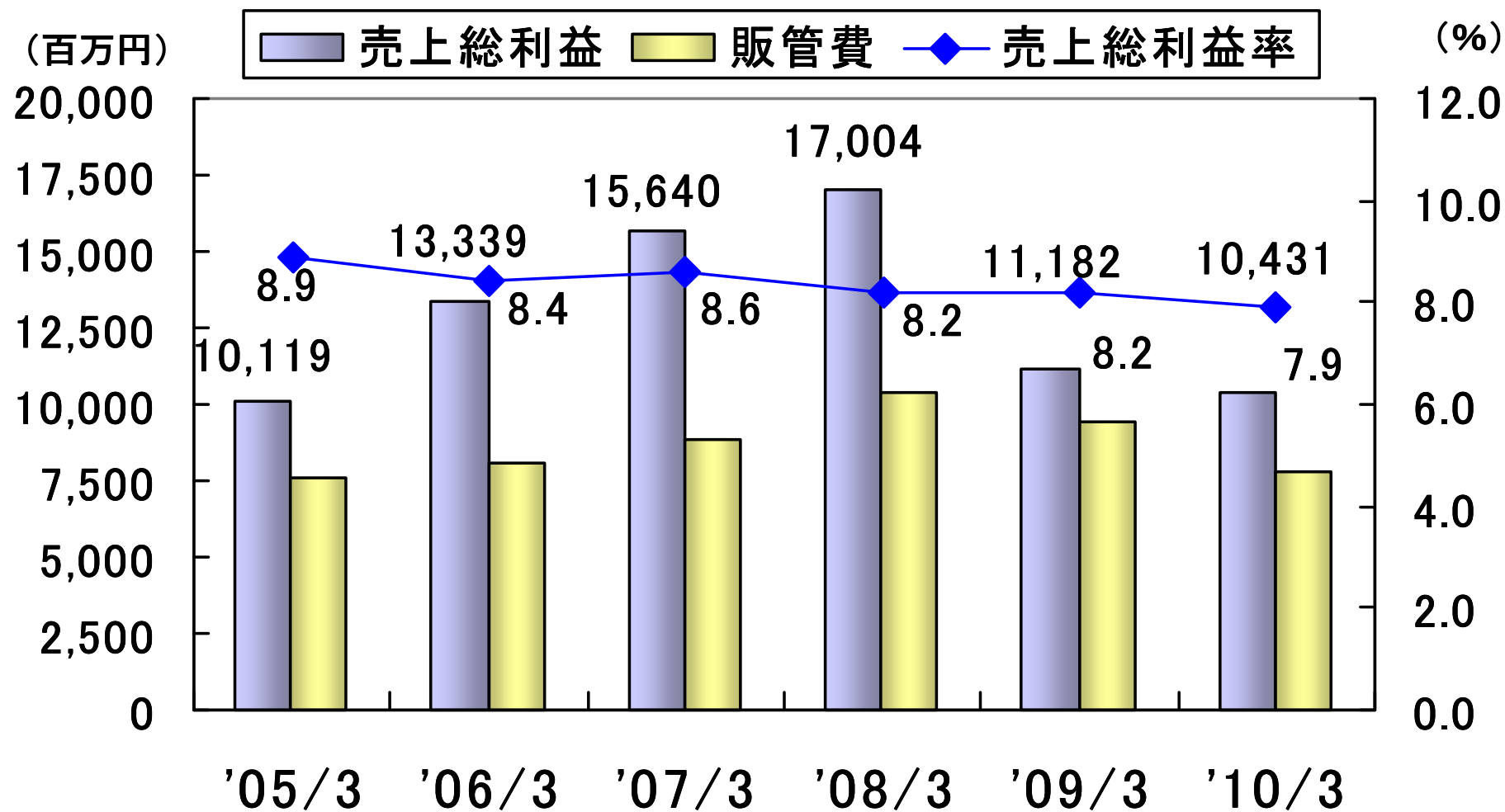
【10年3月期】



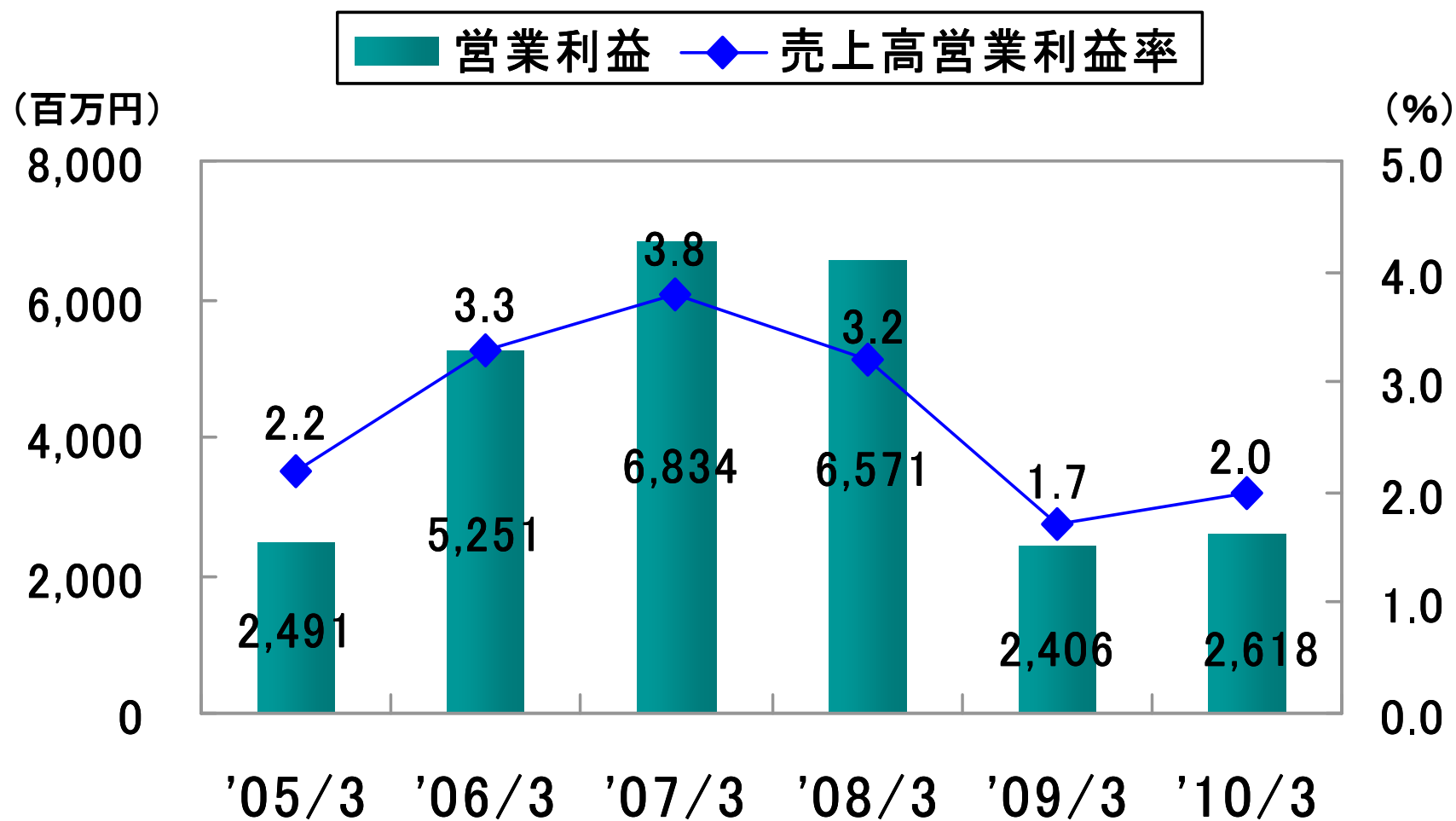
分野別の動向

	09年3月期 上下トレンド	10年3月期 上下トレンド	動 向
通信			国内携帯電話向け低迷が続く
電装			エコカー減税の恩恵により順調に回復
産業			当期下期以降緩やかに回復するも 前年度比では減少
民生			ゲーム機向けLSI好調なるもその他が減少
OA			大型コンピュータ向け製品が減少
娯楽機器			前期は上期偏重、当期は下期偏重、 前年度比若干減少

売上総利益／売上総利益率



営業利益／売上高営業利益率



特別損益等の主な増減要因

(百万円)

	09年3月期	10年3月期	増減額
特別利益	121	110	△11
特別損失	614	248	△366
うち、固定資産売却・除却損	44	73	28
事務所移転費用	6	31	25
減損損失	0	41	41
特別退職金	129	46	△82
税金等調整前当期純利益	2,204	2,415	210
法人税等	1,279	705	△573
うち、法人税等調整額	563	5	△557
少数株主利益	△ 65	70	135
当期純利益	990	1,638	648

要約貸借対照表1

(百万円)

	09年3月期	10年3月期	増減額
資産合計	70,500	86,324	15,823
流動資産	62,918	78,614	15,696
うち、現金及び預金	16,442	21,299	4,857
売掛債権等	27,735	38,945	11,209
たな卸資産	10,910	12,171	1,261
繰延税金資産	383	361	△21
固定資産	7,582	7,709	127
うち、投資有価証券	1,836	2,545	709
繰延税金資産	521	345	△175

要約貸借対照表2

(百万円)

	09年3月期	10年3月期	増減額
負債合計	22,986	38,055	15,068
流動負債	18,976	35,094	16,117
買掛債務	14,104	29,365	15,260
短期借入金	3,526	3,303	△223
1年内返済予定の長期借入金	0	1,000	1,000
未払法人税等	81	527	446
固定負債	4,009	2,960	△1,049
長期借入金	2,500	1,500	△1,000
純資産合計	47,513	48,268	754
うち、その他有価証券評価差額金	△97	182	280
為替換算調整勘定	△958	△1,202	△243

キャッシュ・フロー

(百万円)

	09年3月期	10年3月期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,716	6,609	10,325
投資活動によるキャッシュ・フロー	△268	△412	△144
財務活動によるキャッシュ・フロー	607	△1,211	△1,819
現金及び現金同等物の期末残高	16,442	21,299	4,857

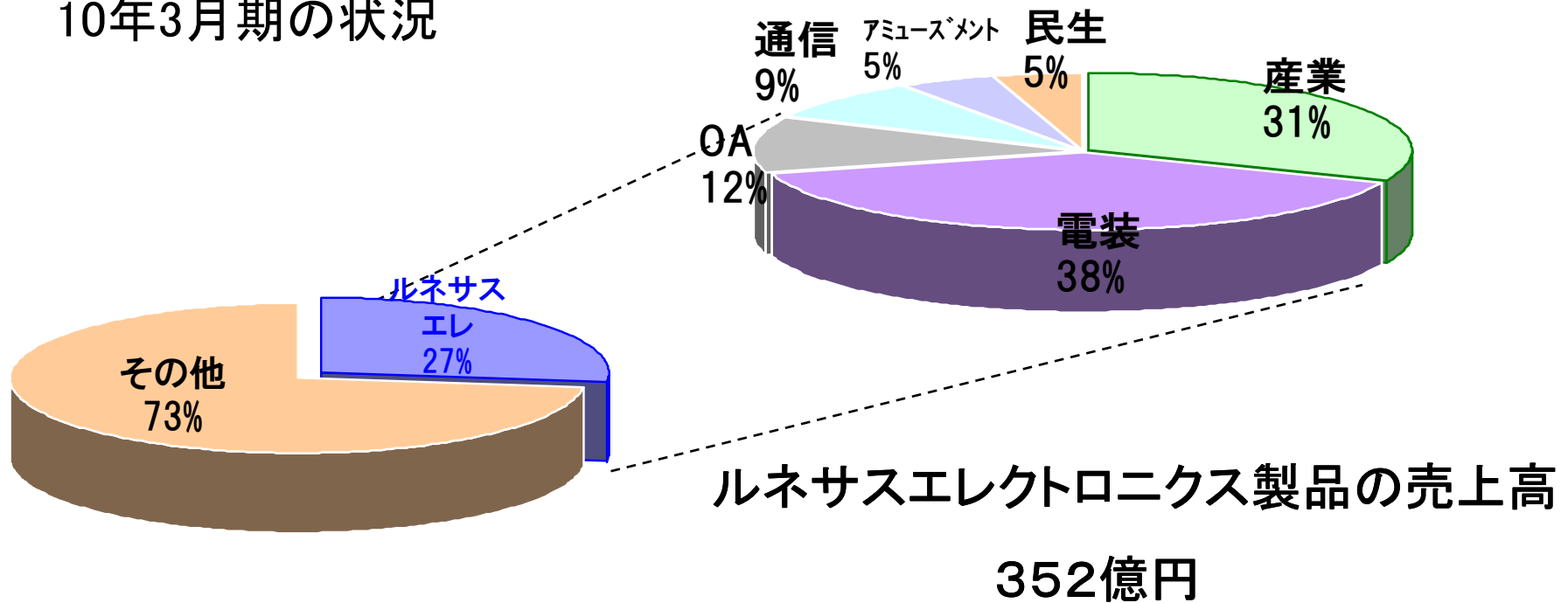
今後の施策

今後の施策

- 1 ルネサスエレクトロニクスとのビジネス状況について
- 2 中国マーケットに対する取組みについて
- 3 新市場開拓の状況について
- 4 娯楽機器事業の現状と見通し

1. -①ルネサスエレクトロニクスビジネス状況

10年3月期の状況



グループ全体の売上高

1,312億円

1. -②ルネサスエレクトロニクスのビジネス状況 (今後の取組み)

当社の強みである電装分野に注力する

電装分野における
豊富な開発設計経験を活かす

当社の電装顧客

トヨタグループ
富士通テン
ジェコー

ホンダグループ
ホンダエレシス
ケーヒン

日産グループ
カルソニックカンセイ
ナイルス

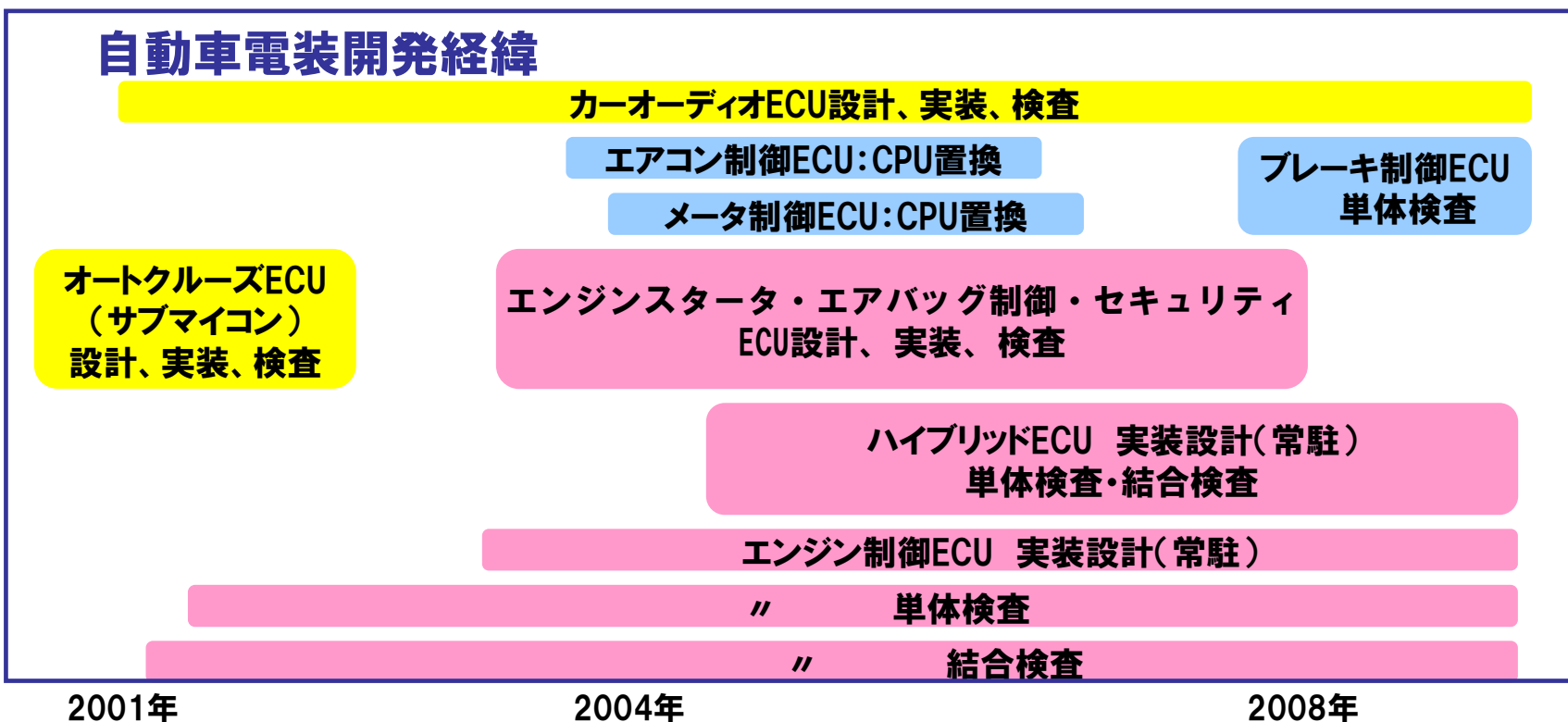
ビステオン・ジャパン
オートリブ
ユーシン
甲神電機
ワイエヌエス
ボッシュ
村上開明堂
アサヒ
ミクニ
IHI
ヴァレオサーマルシステムズ

参考:新光商事グループソフト開発部門体制

新光商事LSIデザインセンター(株) 78名

電装経験者 30名

自動車電装開発経緯



中国における電装関連 MCU開発実績

	電装メーカー	自動車メーカー	
1.ダッシュボードメータ	A社(Tier1)	D社向 E社向	3品種量産中 2品種採用済(11年度量産予定)
		F社向 G社向 H社向	5品種採用済(10年度量産予定)
	B社(Tier1)	I社向 J社向 K社向	2品種量産中 9品種採用済(10年度量産予定)
2.ワイパー	C社	D社向	顧客評価中

2. 中国マーケットに対する取組みについて

1. 販売拠点の増強

2009年12月～2010年3月にかけて4拠点を設立
蘇州 ・ 長沙 ・ 武漢 ・ 天津

2. 今後の主な取り組み

- 地方有力ローカル企業の開拓
- 拡販協力ローカルパートナーの発掘
- 中国製部品の発掘

3. 攻略マーケット

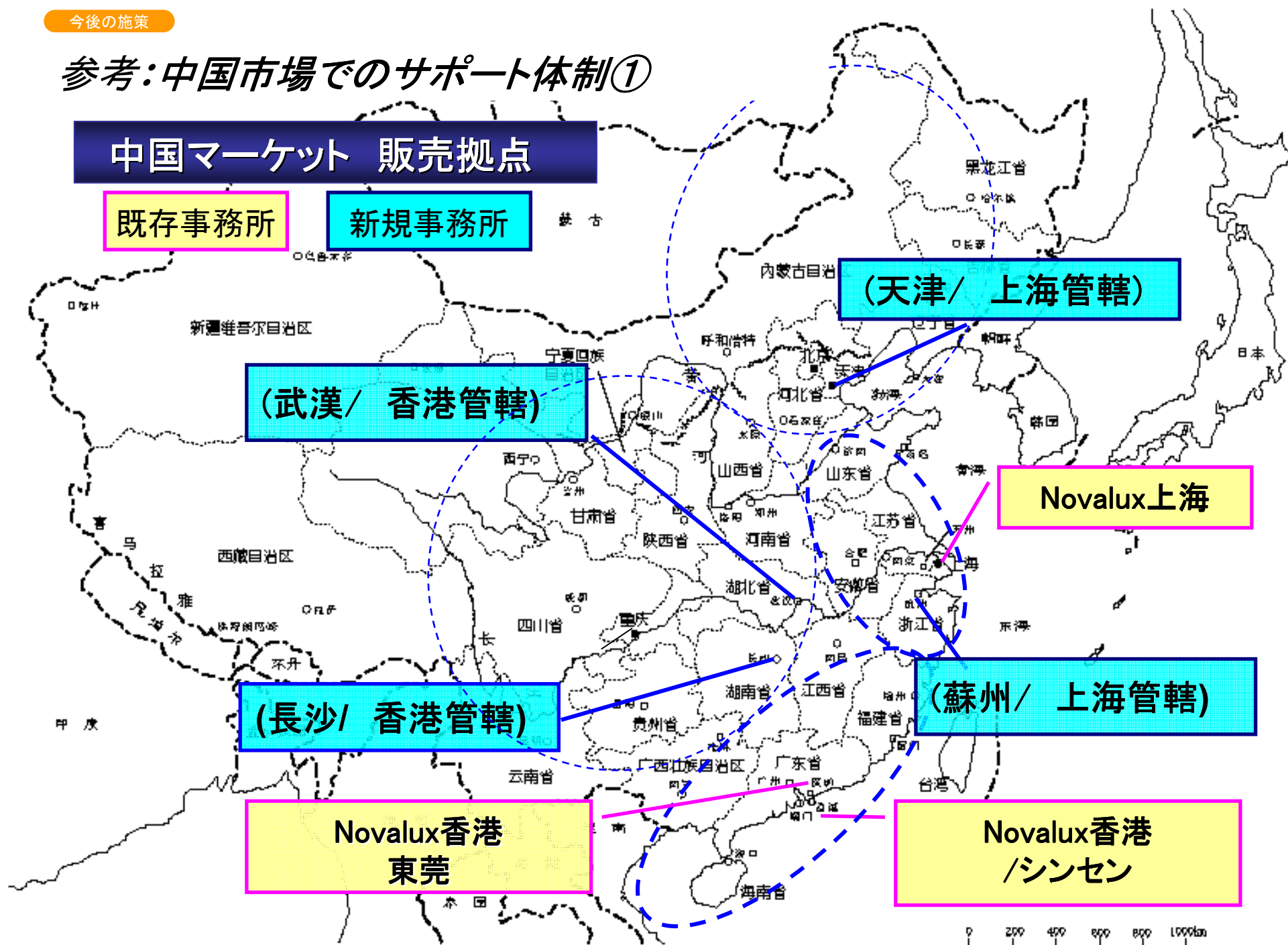
電装分野 ・ 通信分野 ・ 産業分野

参考：中国市場でのサポート体制①

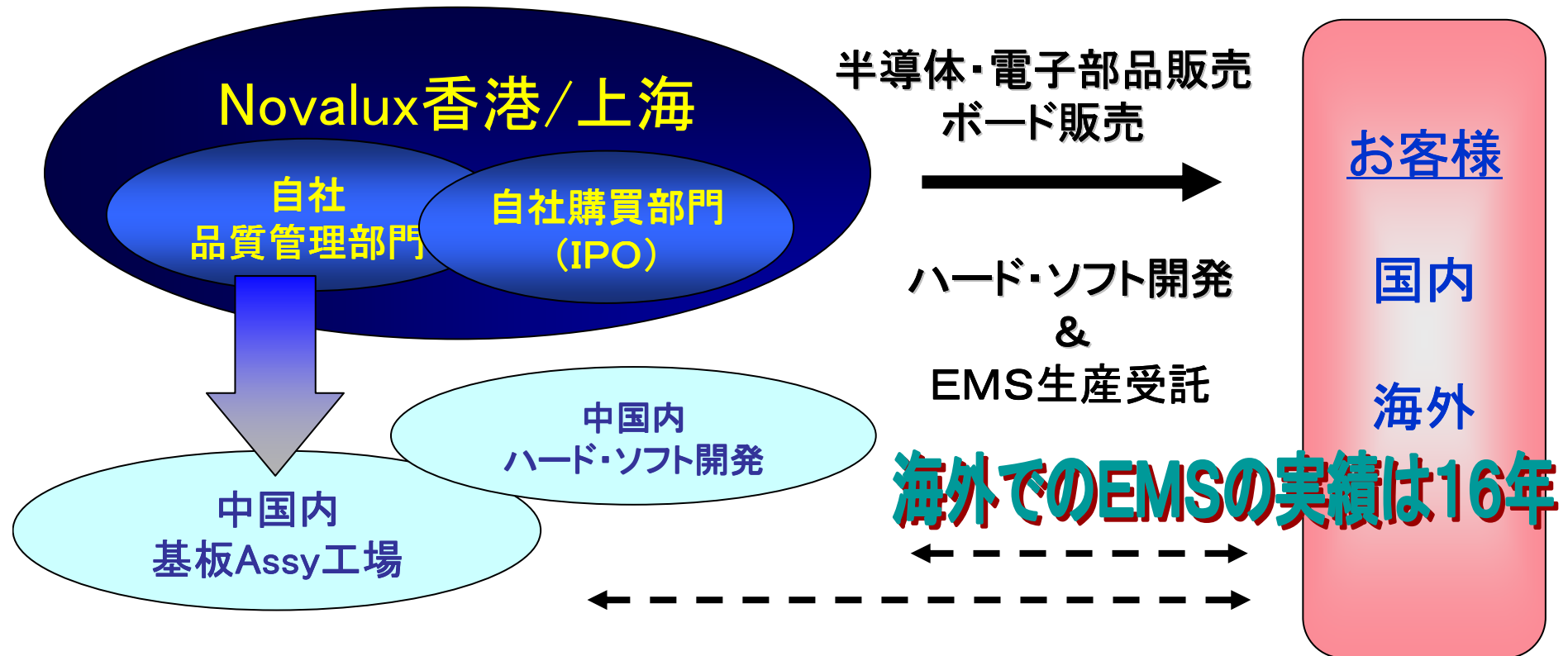
中国マーケット 販売拠点

既存事務所

新規事務所



参考：中国市場のサポート体制②



- ①中国市場のお客様
中国系 約300社 日系・欧米系 約100社
- ②中国市場での仕入先
特約店契約相当 16社 EMS関連 約200社

3. 新市場開拓の状況について

【次期は拡販の成果を期待】

1. メモリビジネスの立上げ ナンヤテクノロジー

2010年度4Q～

2. ボードビジネスの推進

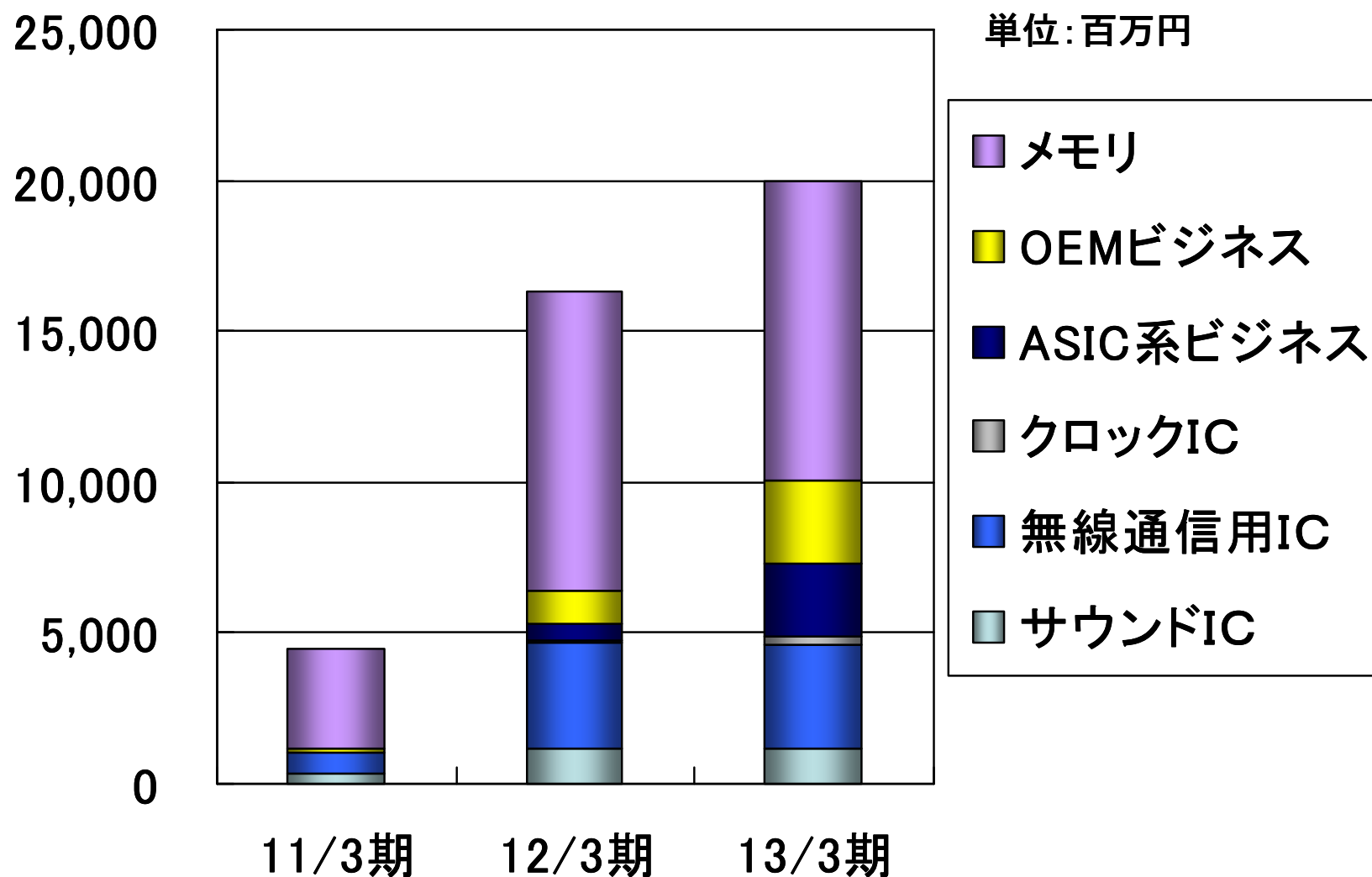
2010年度4Q～

3. ASICビジネスの量産化

(Verisilicon、Avalent Technology)

2010年度4Q～

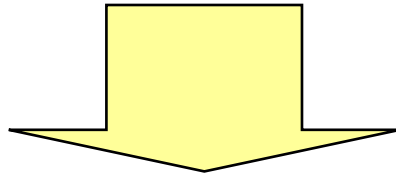
3.新市場ビジネス商談状況



4. 娯楽機器事業の現状と見通し

【ホールの経営事情について】

- 「1円パチンコ」の登場によるホール収益の悪化
- 遊戯機リサイクルの推進が加速



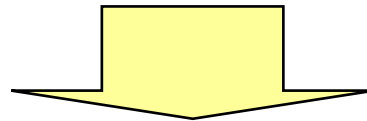
【遊戯機市場について】

- 2010年度は市場全体で販売台数が大幅に減少の見通し

4. 娯楽機器事業の現状と見通し

【 当社の2010年度の見通し】

- 市場全体の低迷により販売台数が減少の見通し
- 更なる価格低減の推進



- 2010年度売上高は大幅な減少を予想

2011年3月期の見通し

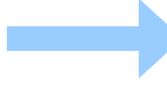
2011年3月期の見通し

連結業績見通し

(百万円)

	10年3月期 実績	11年3月期 見通し	前期比
売上高	131,228	130,000	99.1%
営業利益	2,631	2,500	95.0%
経常利益	2,552	2,500	97.8%
当期純利益	1,638	1,600	97.8%

分野別の見通し

	10年3月期 上下トレンド	11年3月期 トレンド	11年3月期見通し
通信			海外携帯電話機向けメモリ新規立上げ
電装			環境対応車を中心に順調に回復
産業			輸出産業を中心に回復
民生			薄型TV向け電源、堅調に推移
OA			機器事業が低迷し横ばい
娯楽機器			市場全体の低迷により大幅に減少

株主還元について

●1株当たり配当金

	10年3月期 (予想)	11年3月期 (予想)
中間	20円00銭 (実績)	15円00銭
期末	20円00銭	15円00銭
年間	40円00銭	30円00銭

ご清聴ありがとうございました。